

オラビ®錠口腔用50mgの使い方



本剤は上あごの犬歯の上部にある歯ぐきのくぼみに付着させてゆっくり時間をかけて溶かして使うお薬です。

飲み薬ではありません。

お薬をなめたり、かんだり、飲みこんだりしないでください。

ご使用の前に…

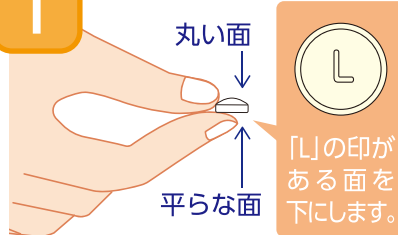
- ◎ お薬を使用する前に、歯みがきやうがい等で口の中を清潔にしてください。
- ◎ 口の中が乾いているときは、水などで口の中を湿らせてください。
- ◎ あらかじめ、お薬を付着させる場所（上あごの犬歯の上にある、歯ぐきのくぼみ）を指で確認してください。歯ぐきのくぼみは左右にあります。（くぼみの場所は、下記、**お薬の使いかた 2** のイラストを参考にしてください。）



※わかりにくい場合…鼻の付け根のあたりを顔の上から指でさわって、他に比べてくぼんでいる場所を探してみてください。

お薬の使いかた

1



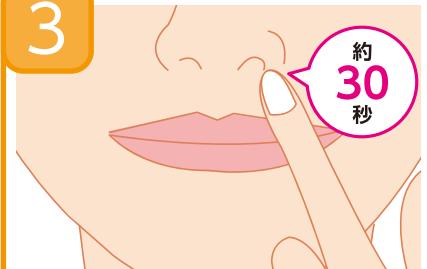
乾いた手で、ボトルからお薬を取り出し、平らな面（「L」の印がある面）を下にして人差し指に乗せ、親指でつまみます。

2



左右どちらかの歯ぐきのくぼみにお薬の丸い面を付着させます。くぼみは犬歯の上方奥の歯ぐきにありますので、付着させにくい場合は、反対の手で上唇をめくりあげて付着させてください。

3



お薬を顔の上から指で30秒ほど軽く押さえて、しっかり付着させてください。徐々にお薬が溶けますので、数分間は舌でお薬を触らないようにしてください。

翌日以降は…

- ◎ 前日に付着させたお薬が残っているか確認し、残っていた場合は、必ず取り除いてください。取り除きにくい場合は、歯ブラシ等でやさしくこすって取り除いてください。
- ◎ 前日に付着させた歯ぐきのくぼみとは**左右反対側**のくぼみに、新しいお薬を付着させてください。

使用にあたっての注意

このお薬について

- ◎ 医師の指示どおりに1日1錠を同じ時間帯に使用し続けてください。

お薬を付着している間の飲食や歯みがきについて

- ◎ 飲食は、いつも通りで構いませんが、ガム、キャラメルなど粘着性の強い食べ物は、お薬がはがれる可能性があるため、できるだけ避けてください。
- ◎ 歯みがきは、お薬がはがれないように注意して行ってください。

このお薬を使用している時のトラブルについて

- ◎ お薬を飲みこんでしまった場合、のどへの付着をふせぐため、コップ1杯の水を飲んでください。水を飲むのは、気がついた時で問題ありません。
- ◎ お薬のずれが気になる場合は、お薬を元の位置にもどしても構いません。
- ◎ お薬を付着させてから6時間以内にお薬がはがれた場合
⇒はがれたお薬を再度、同じ位置に付着させてください。
※何度付着させてもお薬がはがれる場合は、はがれたお薬を口からだし、一度だけ新しいお薬をボトルから取り出して、表面の **お薬の使いかた** に従って付着させてください。
口からだしたお薬は捨ててください。
- ◎ お薬を付着させてから6時間以降にお薬がはがれた場合
⇒翌日の同じ時間まで新たなお薬を使用する必要はありません。はがれたお薬は口からだして、捨ててください。
- ◎ お薬を捨てる場合は、子供の手の届かないところに捨ててください。

医師・薬剤師への連絡・相談について

- ◎ お薬を付着させている場所を毎日観察し、気になる点があれば医師または薬剤師にご相談ください。
- ◎ 使用期間中にお薬が不足したら、医師に連絡し、指示にしたがってください。

お薬の保管方法について

- ◎ 湿気の影響を受けやすいので、ボトルからお薬を取り出した後は、すぐにキャップをしっかりと締めてください。子供の手が届かない、室内の涼しいところで保管してください。